



2015年(平成27年)

3月2日

月曜日

発行所
中部経済新聞社

〒450-8561

名古屋市中村区

名駅4-4-10

編集局 052(561)5212

販売局 052(561)5216

広告部 052(561)5213

事業部 052(561)5675

総務部 052(561)5215

東京支社 03(3572)3601

○中部経済新聞社2015

ホームページ

www.chukei-news.co.jp

青森のホテル運営初受託

ノウハウ用 新たな事業へ育成

アットイン

ウィークリーマンションやホテル、シェアハウスの管理運営を手掛けるアットイン(本社名古屋市中村区名駅、磯部悟社長、電話052・563・3711)は、青森県青森市の「Hotel & Spa 青森センターホテル」の運営を受託した。ホテルの運営受託は初めて。照明や給排水設備の入れ替え、ウェブサイトの見直しなどに着手し、集客率アップをめざす。ホテルの運営ノウハウを生かし運営受託事業を新たな成長事業として育む。

(大野こず重)

青森センターホテルは、温泉施設や250台収容可能なの夏期は90%以上、冬期青森駅から徒歩10分に立能の立体駐車場を完備しては75%ほど。地元住民の利地。客室数は149室で、いる。客室稼働率は、繁忙用も多い。



アットインが運営を受託した「Hotel & Spa 青森センターホテル」

同ホテル所有者のオオイリアルエステート(青森市)が、アットインの親会社で

また、ホテルのウェブサイトの利便性を高め、リピーターの取り込み強化と販売経費の削減につなげ

ホテル運営事業に実績があるみらい経営(本社名古屋市)と取引があったことから、アットインに運営を委託した。従業員34人も引き継ぐ。約1千万円を投入し、館内の全照明機器を発光ダイオード(LED)に入れ替える。3月には、温泉施設の給排水設備と館内の空調に最新式の設備を導入。省エネ化を進める。

アットインは同ホテルの運営を足がかりに、地域のホテル、旅館の運営や再生支援需要の取り込みを進めていきたい考え。 阪井進之助執行役員「セネラルマネージャーは「人材育成にも力を入れ、お客さまの心に残るサービスを提供できる施設をめざしていきたい」と話している。